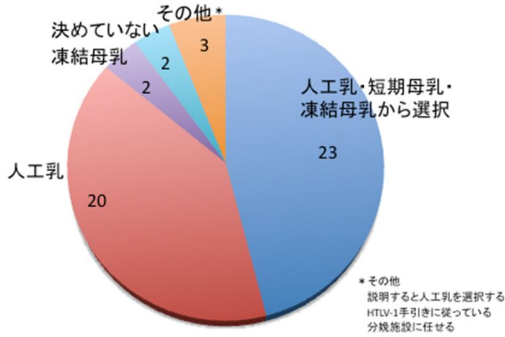


資料 1：産婦人科医会アンケート結果

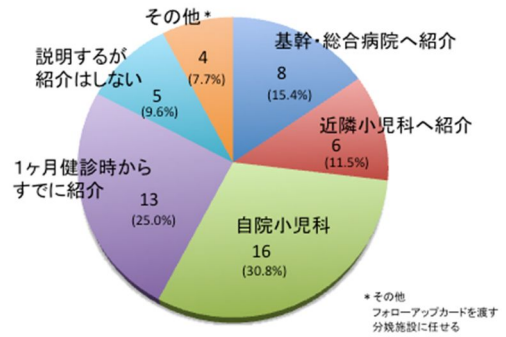
質問1

抗体陽性妊婦から出生した児への栄養はどのように指導されていますか。(N=47: 複数回答あり、数字は回答数)

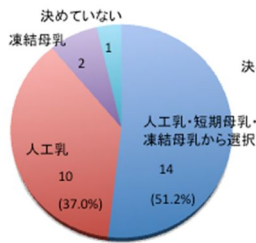


質問3

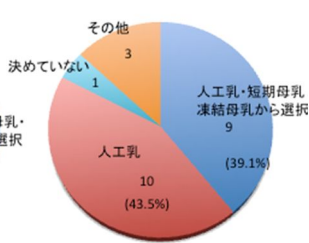
抗体陽性妊婦から出生した児の1ヶ月以降のフォローアップはどのようにされていますか。(N=47: 複数回答あり、数字は回答数)



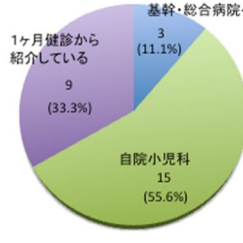
<勤務医> (N=25)



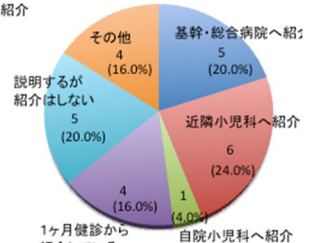
<開業医> (N=22)



<勤務医> (N=25)

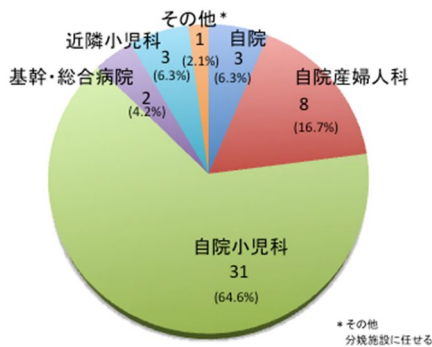


<開業医> (N=22)



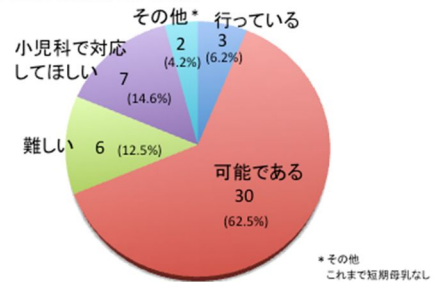
質問2

抗体陽性妊婦から出生した児の1ヶ月健診はどのようにされていますか。(N=47: 複数回答あり、数字は回答数)

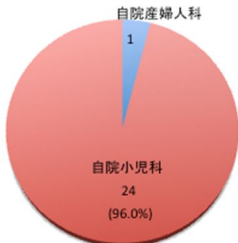


質問4

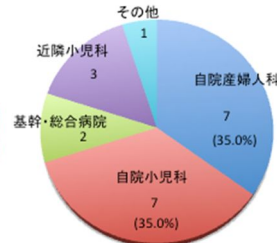
抗体陽性と判断された妊婦について、特に短期母乳を選択した場合、児の生後3ヶ月(産後3か月)の時点で母親に来院していただき、母乳を中止していることの確認(必要に応じて乳汁分泌抑制のための投薬や処置など)をしていただくことは可能でしょうか。(N=47: 複数回答あり、数字は回答数)



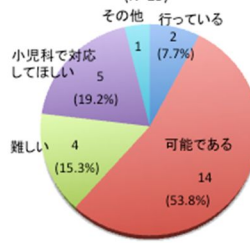
<勤務医> (N=25)



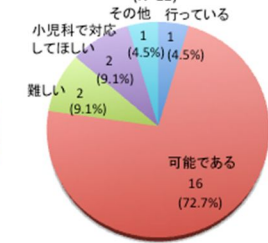
<開業医> (N=22)



<勤務医> (N=25)



<開業医> (N=22)



質問5

抗体陽性と判断された妊婦から出生した児の1ヶ月健診来院時に、それ以降の児のフォローアップのために近隣小児科または自院小児科あるいは総合病院、基幹病院の小児科へ紹介していただくことは可能でしょうか。(N=47: 複数回答あり、数字は回答数)

